



華ちいめん伊と錦 通信

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1丁目2-7
電話：0836-34-2450 HP: kimono-itokin.com

★本日の目次

- 困難の連続、ハンバーグづくり
- きものって色の選び方がむずかしい！？
- 伊と錦の年末とは

早いもので、もう年末！！？？ですね
年を重ねるごとに一年が短く感じるのは何故なのでしょうね
今年最後のお便りです。ゆっくりご覧いただけますとうれしいです！ではどうぞ！

● 困難の連続、ハンバーグづくり



これで何度目かの挑戦かわかりませんが、最初のきっかけは「ひき肉を買ってみた」ことから始まります。数年も前のことですが、自分で料理をしてみようとスーパーに行った時のことです。たまには違うおかずもと思い、お肉のコーナーへ。そこで初めて買ったひき肉が発端です。パッケージがいろいろと並んでいますが、その時はどれくらい買えばいいのか分からず、とりあえず500グラムくらいのものを選びました。たぶんお腹が減っていたんだと思います……。そういう時はつい色々かってしまうというパターンを学びましたが。持って帰ってさぁ料理をしてみるかとキッチンに立ったのですが、何を作ろうかとは考えていなかったの、半分はそっぽっぽく料理で消化。問題は次の日です。

人生初！ハンバーグというものを作ってみよう！と希望を胸に作業開始です。私の記憶（祖母や母がつくっていたシーンを回想）を頼りに、玉ねぎを刻み熱を加え、ひき肉に卵と塩とコショウをかけ、とりあえず練ってみるか？（たぶんこの時点から間違っています）とコネコネしてみました。でも確か、牛乳を入れるんだっただよなと思い、牛乳を追加。もちろんゆるーいタネの出来上がりです笑。これじゃこねれないと、小麦粉足してみるか？と小麦粉投入……。変だなぁ……。結局その日は、簡単に言えばお好み焼き状態へ……。食した結果、これはないっ！と。

しばらく月日が経って、もう一回やってみるか！と発起。たまたまテレビでひき肉料理をしていたのだからでしたが、その時名店のコックさんが、肉汁を逃さないためにうちは小麦粉と片栗粉を入れるんですよ、お肉を混ぜるのはほんの少しですよ、そうしないと肉汁がトロっとならないんですよと言っていた。そこでそうかそうかと、小麦粉と片栗粉を混ぜてみたのですが……。わかりやすく言うと、千千ミのように……。もう作らないっ！と思ったのでした。

それからしばらくして、娘がハンバーグにはパン粉をつかうんだよ？と会話の中でいっていたのを聞き逃しませんでした。パ、パン粉？

そういえば・・・使ってないわ、知らなんだ。そしてまた、チャレンジすることに。

今度は失敗しないぞ！と、レシピを調べます。最近はずいぶんですね、いろんな料理の作り方がネットに（いまさらですが）。パン粉を買い、ひき肉を買い（この時は少量のものをチョイス）、牛乳を準備し、再度挑戦です。できた料理は・・・簡単に言えば厚みのあるパンケーキ？の食感でお肉味といったところ・・・前回、前々回と比較すれば、ほんのちょっとステップアップ。コックさんってやっぱりフコだなと実感！厚みのある分、火が通ってないところもあって、最終的には電子レンジでチンをするという、進歩しつつも・・・何とも言えない微妙な空気が食卓に笑。もうこれは作らんと、誓ったのですが・・・

そこからまた月日がたち、そして先日、賞味期限が迫ったひき肉が冷蔵庫に。僕って自分でも思うのですが、チャレンジするのは嫌いではないようで、次はレシピを見つつ、動画も見ながら作れば上手くいくんじゃない？と再挑戦。結果は・・・
・・・とても歯ごたえのあるお肉の塊になりましたとさ・・・またまた失敗。食べ物には感謝をしないといけないので、毎度自己責任で完食です。でももう作らないと、きめたのですが、たぶん次は上手にできる！とキッチンに立っている自分を想像しています笑。次の挑戦はいかに！！？？？



● きものって色の選び方がむずかしい！？

今日はこちらのタイトルにあるように、きものって色の選び方が難しい！というお話。意外と多い「着物にかぎって、好きな色が似合うという訳ではないんだよねえ」と聞くあの話です。それはなぜか？結論から言えば、それは色を占める面積が着物の場合は広いから。たぶんこれが正解なんだと思います。

みなさん毎日、好きな色の好きなデザインの服を自然と選んで着ていますよね？これにしようか、あれにしようか迷うことはあっても、お似合いのお洋服をお選びになっています。上下でコーディネートを変えたり、おしゃれにアクセサリーやジュエリーをあわせたり。

着物の場合は、それが長襦袢につける半衿がアクセサリーと考えたら（白の半衿はオールマイティーにあわせることが可能。特に礼装は振袖以外、白が基本です）色があるところって身体の全体を占める着物の部分と、帯まわりだけです。お洋風はお袖のカタチやウエスト、スカートだったらその形、パンツスタイルだったら足の部分など、デザインや空間がたくさんあります。その分きものは、肩から足元まで空間のない長方形という雰囲気です（イラストを参照）。



そうすると、着物の柄は

あれど、帯はあれども、お顔と全体の雰囲気が一番に印象づける決め手は着物の地色ということになります。もし、好きな色なのに何だか鏡に映った自分の姿が思っていたの
と違うという時は、セカンドカラーとして、それは帯締めとか半衿とかちょっとした
アクセントとしてもってくるのがぴったり。お似合いになるので良いと思います！
よく母がお客さんに伝えている言葉があります。それは「今日はなんだかお化粧の映り
というか、肌がとっても綺麗にみえる」そんな色がお客さんにとってのおすすめの色選
び。ご参考にしてみてください！！

● 伊と錦の年末とは・・・

あ っという間にもう年末!!??というくらい、一年が経つのがとても速いと感じた今年
はみなさまにとってどんな年だったでしょうか？

わたしにとってはなかなかのチャレンジの年でした。例のハンバーグの件みたいに日進
月歩といったところでしょうか。でもまだ今年は終わっていない！？毎年のことですが、
伊と錦はみな年末ぎりぎりまで何かしら仕事をしておりまして、バタバタとしています。

年末の大事な仕事といえば「棚卸し」です。店内にある、あらゆる商品をだしてきて
の総点検。伊と錦は超絶アナログな店なので、1点1点商品を確認しながら在庫を調べ
ていきます。そういえば、足袋や腰紐などは同じものが数あるので、〇個と数えていくの
ですが、着物や帯や帯メなどは、全部が1点管理。これは〇〇という帯、これは〇〇と
いう帯メ、とみていきます。

そうすると、ひとつずつ広げながら見ていくんですよね。点検も兼ねて。そして第一
声は「これ、やっぱり良いなあ」とか「これは何回か見かけたな」とか「これ、売れる
とちょっと淋しくなるなあ」とか。いつもそばで見て、何度も広げているものでも、
「やっぱりこれ良い！うん！」と鑑賞しながら ☒ していくので、時間もかかるのですが
改めて自前の着物や帯をみていると、それを着てたり、結んでいたりする誰かのきもの
姿を自然と想像してしまいうんです。これを結んだらめっちゃめっちゃカッコいいだろうなあ
とか、これは価格としてはどうしても高級品だけど、やっぱり他と違うよなとか。

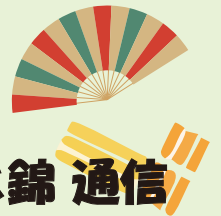
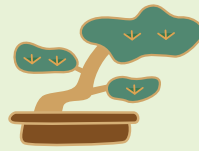
お商売でいうと、在庫は資産であり、お客様と伊と錦との出会いやご縁をつなぐもの。
それは間違いのないものですが、着物や帯のアイテムが伊と錦の居心地が良すぎるのか、
あまり自己アピールが上手ではないのか、そろそろあなたを気に入ってもらえる方と
ころへ行ってはどうか？と思うものもあります。

もしよろしければ、年末の忙しいときではありますが、あまり自己主張をしない内気
な着物や帯、良い色の着物や存在感のある良い帯など、良きご縁を頂ける方をお待ちし
ています！店内は棚卸しということもあり、平時のように着物や帯を飾っていたりはし
ておりません。ある意味で伊と錦の裏側がみえる瞬間です……。なので逆に気兼ね
なく手に取って広げて鏡の前であわせてみるができます。スタッフはもちろん伊と
錦のいつものメンバーのみ。どうぞ見て行ってやってください！！

年末は **12/31(水) 午後5時** まで！

華ちりめん伊と錦 通信

年末と年始の ごあんない



華ちりめん伊と錦 通信

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1丁目2-7
電話：0836-34-2450 HP: kimono-itokin.com

年末は 12/31(水) 午後5時まで！

もしよろしければ、年末の忙しいときではありますが、あまり自己主張をしない内気な着物や帯、良い色の着物や存在感のある良い帯など、良きご縁を頂ける方をお待ちしています！店内は棚卸しということもあり、平時のように着物や帯を飾っていたりはしておりません。ある意味で伊と錦の裏側がみえる瞬間です……。なので逆に気兼ねなく手に取って広げて鏡の前であわせてみるができます。スタッフはもちろん伊と錦のいつものメンバーのみ。どうぞ見ていってやってください！！

☆ご存じの方も多いですが、伊と錦のメンバーは3人いるので、仕入れた商品にも捉え方や見方などが三人三様。好みも違うので、それぞれに違った持ち味があります。商品一点一点にドラマやエピソードがあることも。「棚卸し」の時間なので、わたしたちは味わいながら、お越しいただいた方は、もしかしたら「こんなのあった？」「見たことなかった」、「あの時は選ばなかったけど、やっぱり気になって仕方がない」という着物や帯がまだあり選べる可能性も。

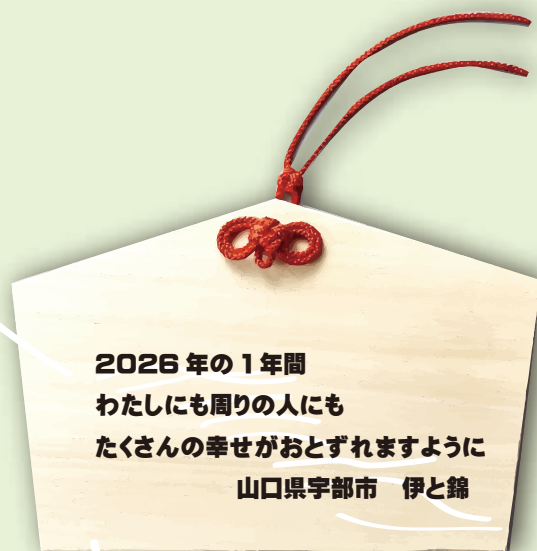
大変恐縮ですが、年末の棚卸につき、お買い求めいただいた際は商品のみ販売、お渡し、またはお預かりになります。気になるお値段はおまかせください！！また、お支払いは現金＞クレジットカードにてどうぞよろしくお願いします！お仕立てや加工に関しましては別伝票にて2026年度分として承るようにいたしますのでご安心ください。

年始は1/4(日)より【初売り】です！お仕立ての際に必要な裏地や長襦袢など、初絹として特別価格にて受注を致します。また、ご案内に付属しております「札」は4枚、年末年始にお越しいただいたときに、候補を選んで頂く際にお使いいただけるものになっております。いち早く選んで、後からじっくり吟味。気になるものにぱっと札を置いてください。先に札をつけられた方から優先になります。今年も残りあとわずか、来年もどうぞよろしくお願いします

伊と錦一同

これが隠れた銘品だ！！

新年初の店開きなので、豪華絢爛な着物や帯、
人知れずこつこつと作られた、作り手の名前は
でてこない、でもとても良い作品をぜひご覧ください



2026年の1年間
わたしにも周りの人にも
たくさんの幸せがおとずれますように
山口県宇部市 伊と錦

初絹の受注

着物をおつくりの際に必要な裏地や、長襦袢など
初売りならではの高級品もご注文いただけます！



同封の札をおもちください
あなたの溢れる魅力が
引き出されます。それがきもの

2026 新春 初売り

1.4(日) - 1.10(月) 伊と錦店内にて

着付のご依頼・教室の事は
こちらからご予約ください



入力フォームが開きます
お名前、ご連絡先を忘れずご記入ください

Instagram:
hanachirimen
ホームページ:
kimono-itokin.com
情報発信を
ゆっくりペースで
更新中！

検 索

服を「漆黒」にそめる
真の黒とはなにか、京都紋付プロデュース

着られなくなった
大切な服。黒に染めて
もう一度着ませんか？



➡ もう間もなく
新サービスがはじまります！



ゆったりとみれる、それが良い！
それが伊と錦の初売りです



華ちりめん伊と錦

〒755-0015 山口県宇部市笹山町1丁目2-7
電話：0836-34-2450 HP: kimono-itokin.com